

科目名 介護等体験実習  
Title Internship for Care and Nursing  
科目区分 教科又は教職に関する科目

教授 担当教員 細井 雅生 ( ホソイ マサオ )

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次	単位区分	単位数	開講時期
2	要件外	1	通年

## 目的

小学校及び中学校教諭の普通免許状に係る教育職員免許法の特例等に関する法律（平成9年法律第90号）が制定され、小学校又は中学校教諭の普通免許状を取得するためには、特別支援学校及び社会福祉施設等においての実習が義務づけられました。この科目は、この規定に従い展開されます。実習における意義などについては、講義で説明を行います。

### ■注意点

この科目を履修・登録ができる者は小学校又は中学校教諭の普通免許状を取得する人のみが対象となります。講義等の具体的日時の連絡は、掲示板を通して行います。掲示板の見忘れ、見落としによる遅刻・欠席は、認められませんので十分に注意をしてください。

## 達成目標

- ①教育実習の一環としての体験実習であることを理解し、課題を設定できる。
- ②介護について考えることができる。
- ③共生社会、ノーマライゼーション社会の構築に対して、教員の役割を考えることができる。

## スケジュール

前年度12月：オリエンテーション①

介護等体験実習（中学校免許取得意志）の確認  
群馬県社会福祉協議会との連絡調整開始のための準備

当該年度 4月：（1）オリエンテーション②

事務局よりオリエンテーション 資料配付

※ 第1週よりオリエンテーションを行う予定 正当な理由がなく遅刻・欠席をした場合、以後の本年度の学習が継続できなくなるので注意してほしい。

（2）特別支援学校体験実習事前指導

介護等体験実習の意義とねらい

教育実習の一環としての体験実習の意義

事前学習レポート課題①の提示

※例年4月下旬頃から特別支援学校体験実習が開始される

6月：（1）オリエンテーション③

事務局よりオリエンテーション 資料配付

（2）社会福祉施設実習事前指導①

事前学習レポート課題②の提示

7月：（1）社会福祉施設実習事前指導②

事前学習レポート課題③の提示

8～9月：社会福祉施設実習（5日間）

事前学習レポート課題③の提示

11月以降すべての実習が終了後事後指導

最終レポート課題④の提示

※ 担当者は、細井雅生 熊澤利和

平成31年度は細井が担当

## 教科書・参考文献

教科書 教科書① 『よくわかる社会福祉施設 - 教員免許志願者のためのガイドブック（第4版）』全国社会福祉協議会 2015

参考書 教科書② 全国特別支援学校長会編 『特別支援学校における介護等体験ガイドブック フィリア』シアース教育新社 2014 その他、講義中に指示をします。

## 授業外での学習

予習内容については授業中に指示するので、必ず調べてくること

## 評価方法

所定のオリエンテーション、講義及び所定の実習を、すべて出席をすることを前提に、レポート、実習ノート、受講態度等を参考にしながら、教員が行う評価及び実習施設の指導者による評価から総合的に評価を行います。

## 履修上の注意

オリエンテーション及び講義に、出席できない場合は事前に欠席理由書を提出してください。なお、当日病気等でやむを得ない事情（アルバイトは不可）により出席できない場合は、必ず本人が連絡してください。正当な理由がなく、かつ連絡がない遅刻・欠席の場合、該当年度の介護等体験実習は、取り消しとなります。